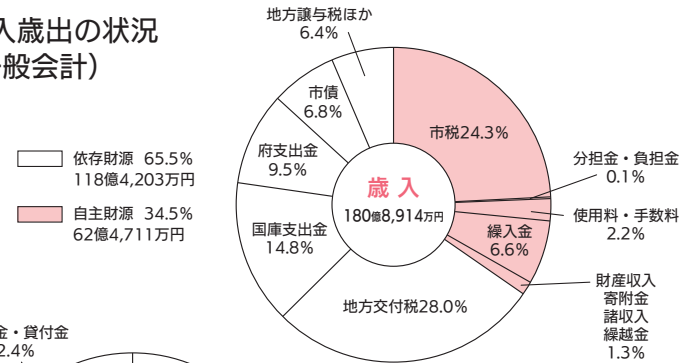


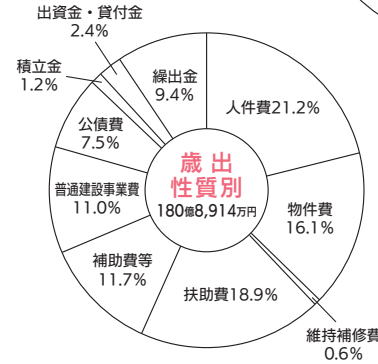
# 令和4年度当初予算

## 歳入歳出の状況 (一般会計)



依存財源 65.5%  
118億4,203万円

自主財源 34.5%  
62億4,711万円



### 当初予算の規模

一般会計	180億8,914万円
特別会計	91億4,187万円
公営企業会計	126億 968万円
合計	398億4,069万円

令和3年度への前倒し計上分  
2億4,271万円

**経済回復傾向で市税収入増**

歳入では、自主財源の柱である市税収入が43億9,074万円で、前年度より3・4割増。コロナ禍で落ち込んだ経済が徐々に回復

### コロナ後見据え施策展開

歳出では、災害対応やコロナ対策で先送りした大型施設の整備事業などが動き出します。また、施策のキーワード「医・職・住・教育・情報発信」に関する予算に加え、コロナ対策や安全・安心を守る事業も展開。さらに、コロナ後を見据えたまちづくりとして、田園回帰への対応▽行政サービスのデジタル化▽子育て施策▽ゼロカーボンシティの推進などを進めます。

### 一般会計は過去最大規模

令和4年度の当初予算は、一般会計180億8,914万円で、前年度より8・0割増。過去最大規模となりました。駅北複合施設や里山交流研修センターなどの、大型施設整備に着手するためです。さらに、令和4年度に予定していた小中学校の大規模改修や市道整備など、10事業の予算を3月補正予算に前倒しで計上。国からの補助金などを積極的に活用しています。令和4年度の実質的な予算額は、前倒しの予算と合わせて183億3,186万円（前年度比9・5割増）です。

し、法人市民税を中心に増える見込みです。

令和4年度の当初予算が、市議会3月定例会で可決されました。災害対応やコロナ対策などで先送りしていた事業や将来の種まきとなる事業を推進。安全・安心施策や感染症対策と同時に、コロナ後の新しい社会を見据えたまちづくりを進めます。

## 医 誰もが安心して住み続けられる優しいまちづくり

- 地域子育て支援拠点施設整備事業費 93,531千円=写真①  
駅北複合施設内に子育て支援の拠点施設を整備
- 吉美こども園整備事業補助金 213,892千円  
認定こども園の建て替えに補助
- 新生児聴覚検査事業費 831千円
- 保育士等養成支援事業費 2,000千円
- 乳幼児健康診査事業費 3,826千円
- 不妊治療給付事業費 2,000千円  
不妊治療への支援を拡充
- 地域情報化推進費 1,021千円=写真②  
情報格差の解消のため、スマートフォン体験教室を開催



## 職 産業を振興し、雇用の場と人材の確保

- 地域交流センター整備事業費 187,062千円=写真①  
駅北複合施設内にホール機能を併せ持った地域交流センターを整備
- 新型コロナウイルス対応信用保証料補助金 4,000千円  
コロナ禍で業況が悪化している中小企業者等を支援
- タクシー運行維持確保事業費補助金 6,881千円
- 空き店舗活用支援事業費 3,908千円
- スマート農林水産業実装チャレンジ事業費 564千円=写真④  
農業者団体等のICTやロボット技術の導入を支援
- 茶業振興対策事業費 2,279千円
- 黒谷和紙振興支援事業費 3,960千円

## 住 災害に強く環境に優しい安全安心で元気なまちづくり

- ゼロカーボンシティ推進事業費 11,225千円  
脱炭素に向けたロードマップ作成
- 特定地域づくり事業協同組合活動事業費 8,502千円  
人口減少等による労働力不足の課題に対応するため、人材派遣を行う組合の運営を支援
- みんなであやべを盛りあげよう補助金 2,000千円
- 空き家登録促進事業費 3,500千円
- 里山交流研修センター施設整備事業費 57,313千円=写真⑥  
施設を解体し、農村都市交流の拠点として再整備
- 通学路交通安全対策費 2,300千円
- 新都市公園整備事業費 12,537千円=写真③  
旧市民センター跡地にさまざまな世代の人が集える都市公園を整備

## 教育 次世代を担う子どもたちを育み豊かな社会をつくる 情報発信 情報発信に努め観客ファンを増やす

- 新図書館整備事業費 287,271千円=写真①  
駅北複合施設内に新図書館を整備
- 小学校大規模改修事業費 9,027千円  
綾部小学校のエレベーター整備に向けた設計
- 総合運動公園改修事業費 71,544千円
- 証明書交付端末整備事業費 6,249千円  
マイナンバーカードを使って証明書が取得できる端末を市役所入口に整備
- 市議会ライブ中継等拡充事業費 1,295千円
- ホームページリニューアル事業費 13,616千円=写真⑤
- 自治体DX推進事業費 17,109千円  
手書きの申請書を電子化するなど、AI技術を活用したシステムを導入



## 令和3年度へ前倒した事業 (令和3年度3月補正予算)

住民基本台帳等事務費	1,508千円
農地情報収集等業務効率化事業費	480千円
府営ため池等整備事業費	1,500千円
団体営ため池等整備事業費	3,000千円
味方平線整備事業費	18,546千円
野田須知山線整備事業費	6,032千円
上野試験場線整備事業費=写真⑦	5,863千円
原子力災害対策施設整備事業費	46,937千円
小学校大規模改修事業費	97,081千円
中学校大規模改修事業費	61,765千円



# 綾部市人権尊重の まちづくり条例を制定

「綾部市人権尊重のまちづくり条例」を4月1日に施行しました。同条例は、人権尊重社会の実現のため、市と市民等の責務も明確化しています。一人ひとりが、人権尊重のまちづくりの担い手です。互いの違いを認め合い、互いの人権を尊重することが、暮らしをより良くすることにつながります。

## 人権尊重の実現に向けて

市は平成30年、市内在住の満20歳以上の市民千人を対象に、「綾部市人権教育・啓発推進計画」に関する市民調査を実施。平成25年の調査に比べて、市民一人ひと



市民、事業所等と市が一体となって取り組みます

りの人権意識の低下が明らかになりました。

また、コロナ禍で生活が一変するなか、インターネット上での人権侵害も増え、問題はより一層複雑多様化しています。第6次綾部市総合計画では、「人権尊重社会の実現」を施策の目標の第1に掲げています。このような背景から、人権尊重を軸としたまちづくりを推進するための理念条例を制定。誰もが安心して心豊かに暮らしていける、共生社会の実現を目指します。

## 学びを深め行動する

同和問題（部落差別）をはじめ女性や子ども、高齢者、障害のある人、外国籍等の人などに対する

## シトラスリボンプロジェクトに賛同しよう

コロナ禍では、感染した人だけでなく、家族や接触者、医療従事者などに対する心ない言動が報告されています。シトラスリボンプロジェクトは、コロナ禍で生まれた差別や偏見を無くそうと、愛媛県の有志グループが始めました。感染したとしても、地域や職場、学校などで「ただいま」「おかえり」が心から言い合える社会を目指す取組です。皆さんも優しさと思いやりの心を表すシトラスリボンの輪を広げませんか。



3つの輪は、「地域」「家庭」「職場（学校）」を表現しています

人権侵害が、今なお、さまざまな形で存在しています。市は、人権講演会や研修会等の開催、啓発や相談支援体制の充実、学習教材の整備など、人権に関する学習機会の提供、啓発リーダーの育成に努めています。

人権問題を解決するためには、市民と事業者等、市が協力し、人

権尊重の理念を広く普及していく必要があります。社会情勢や人々の価値観の変化により複雑多様化する人権問題に対し、誰もが人権について正しく学び理解することが、解決する行動力につながります。そして、自分ごととして、「人権侵害は許さない」という強い意思を、態度や行動で示しましょう。

## 私たちに できること

- ・自分の言葉や行動が人を傷つけていないか、差別や偏見につながっていないか。「自分のこと」として考えましょう。
- ・人権に関する講演会や研修会に積極的に参加し、人権意識の高揚に努めましょう。
- ・悩みや不安があるときは、一人で悩まず、相談してください。

## 支え合える地域づくりを



綾部市自治会連合会  
会長 高倉正明さん

身近な環境が変化する中で、地域に合った方法で交流の場を提供し、皆さんに参加していただけたらと思います。人と人がつながり、明るく楽しい地域づくりにご支援ください。

## コミュニケーションを大切に



綾部市民生児童委員協議会  
会長 高橋秀文さん

互いの人権を尊重するために大切なことは、お互いのことを知り合うこと。「おはよう」「おかえり」などのあいさつが飛び交う、つながり合えるまちを皆さんと目指していきたいと思っています。

## 各種相談窓口

[綾部市]

相談名	内容	申し込み・問い合わせ
人権相談	嫌がらせや強要、差別、いじめ、虐待、子どもや高齢者の人権、その他人権に関する事など	人権推進課 ☎(42)4249
女性相談	女性の暮らしの中で起こるさまざまな問題（結婚、離婚、夫婦・男女関係、親子関係）、配偶者等からの暴力（DV）、セクシュアル・ハラスメントなどに関する事	あいセンター（人権推進課） ☎(42)1801
家庭児童相談	育児、養護、虐待など子どもに関する事	子ども家庭支援相談室「あや・ほっと」 （子ども支援課）☎(40)1088
教育相談	不登校児童生徒の社会的自立支援	綾部市教育支援センター「やすらぎルーム」 （学校教育課）☎(42)1214
障害者相談	障害のある人の日常生活の向上のための相談	障害者支援課 ☎(42)4318
こころの健康に関する相談	こころの健康や病気についての相談	

[国]

相談名	内容	申し込み・問い合わせ
みんなの人権 110番	人権問題一般についての相談	全国共通（電話相談・面接（要予約）） ☎0570(003)110
女性の人権 ホットライン	女性の人権問題全般についての相談	全国共通（電話相談・面接（要予約）） ☎0570(070)810
子どもの人権 110番	子ども人権問題全般についての相談	全国共通（電話相談・面接（要予約）） ☎0120(007)110
外国人権相談 ダイヤル	日本語を自由に話せない人からの人権相談に 応じるための通訳を配置した専用電話	全国共通 ☎0570(090)911